

令和8年度 精神障害者支援の障害特性と支援技術を学ぶ研修会カリキュラム

初日【10月27日(火)】 180分 12:30 受付開始 講義13:00より

長崎県相談支援専門員協会

	内 容	講師予定	具体的内容	時 間	
	オリエンテーション	長崎県相談支援専門員協会	○研修における注意事項	13:00～13:15	
1	精神障害者施策に関する行政報告	長崎県障害福祉課 精神保健福祉班係長 田淵 紗里 氏	○精神障害者施策の説明 ○精神障害者施策の理解 ○精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムの現状と課題	13:15～14:15	60
2	病院等との多職種連携	長崎県精神医療センター地域連携室 日本精神保健福祉士協会 長崎県支部事務局長 中村仁氏	○病院、多制度含めて多職種連携を理解する。	14:30～15:30	60
3	就労定着への挑戦	長崎県障害者職業センター 障害者職業カウンセラー	○精神障害者の就労の現状と課題 ○その時、支援者は何をすべきか。	15:45～16:45	60

2日目【10月28日(水)】 390分 9:00受付開始 講義 9:30より

	内 容	講師予定	具体的内容	時 間	
4	精神障害者特性の総論的理解	長崎県精神医療センター院長 精神科医 大塚俊弘 氏	○精神障害者の定義 ○精神障害者の特性の理解	9:30～10:00	30
5	特性理解と対応方法 ①	長崎県精神医療センター院長 精神科医 大塚俊弘 氏	○障害特性の理解及び具体的な支援の仕方 (統合失調症・気分障害・老齢期)	10:00～12:15	120
6	演習A (グループワーク)	障害当事者/ 地域生活支援センターラフ・ラム 吉田 勝博 氏	○当事者本人の生の声を聞き、支援事例の意見交換	13:00～14:00	60
7	特性理解と対応方法 ②	医療法人 見松会 あきやま病院 副院長 福田 貴博 氏	○障害特性の理解及び具体的な支援方法 (高次脳機能障害・発達障害・依存症)	14:15～16:15	120
8	演習B (グループワーク)	障害当事者/ やまぼうし管理者 平田敏彦 氏	○当事者本人の生の声を聞き、グループ内で支援事例の意見交換	16:30～17:30	60

3日目【10月29日(木)】 345分 9:00受付開始 講義 9:30より

	内 容	講師予定	具体的内容	時 間	
9	当事者の想いを理解	ペアレントメンターながさき ペアレントメンター	○当事者家族の生の声を聴く	9:30～10:30	60
10	社会資源連携と家族支援	大村市地域生活支援センターラフラム 管理者 吉田勝博 氏	○精神障害を取り巻く社会資源の理解 ○家族支援の理解	10:45～12:00	75
11	演習C (グループワーク)	長崎市障害者相談支援事業所 まんなか 管理者 江口 智子 氏	○自立支援協議会を活用した地域連携について	13:00～14:30	90
12	精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムの構築を考える。	長崎県相談支援専門員協会 顧問 藤井 修 氏 長崎県精神福祉士協会 副会長 米満 恭一郎 氏 当事者 山田 稔 氏	○どうすれば地域移行・定着が進み、生活の安定が図れるのか？ ○にも包括おける市町での取り組み徹底検討！	14:45～16:45	120
	修了式	長崎県相談支援専門員協会		16:55～17:10	15

※ 講義時間に関しては、多少変動することがあります。